

主要事業の概要

水道設備の維持管理を行うとともに、施設・管路の耐震化及び老朽化対策の推進や「安心の蛇口」の整備などの建設改良工事を着実に実施し、安全・安心、安定的な水道水の供給体制の整備に努めます。

また、水道法改正を踏まえた水道事業の広域化・広域連携の推進や、市町村等水道事業者への支援に取り組みます。

(消費税込み)

	業 務 量 等		主 要 事 業
	令和2年度要求	令和元年度当初	
給 水 戸 数	78,539戸	77,658戸	○水道事業改良費 2,192,813千円
年 間 総 給 水 量	19,102千m ³	19,337千m ³	・施設、管路の耐震化 (完了：施設は令和4年度、管路は令和6年度)
1 日 平 均 給 水 量	52,334m ³	52,833m ³	・老朽化対策の推進 施設、設備の更新（諏訪形浄水池電気室ほか） 管路の更新（塩ビ管解消による有収率対策ほか）
料 金 収 入	3,622,293千円	3,616,648千円	・「安心の蛇口」の整備 ・水道施設のダウンサイジングの推進
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	2,211,788千円 506,400千円	2,254,832千円 570,000千円	○(新)広域化シミュレーションに向けた 管網モデル作成業務 1,474千円
			○災害時受援体制の整備 200千円
			○送水幹線管内内面調査業務 10,000千円